

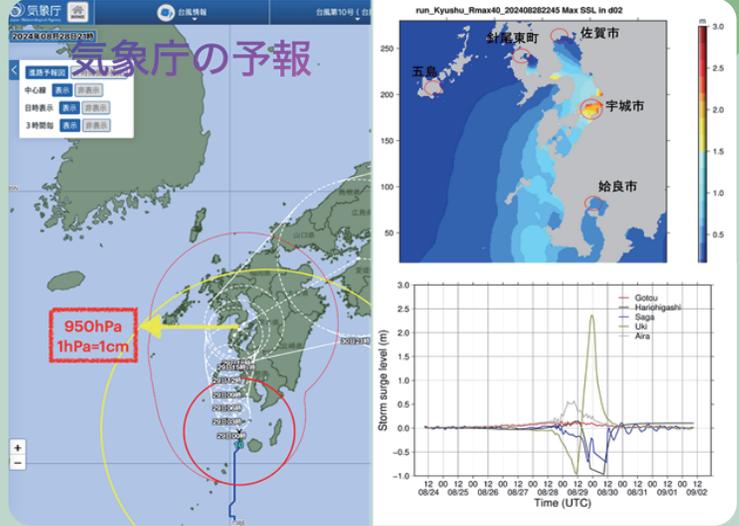
令和6年度

くまもとサイエンスカフェ

有明・八代海沿岸の災害



平成 11 年台風第 18 号による不知火町（現宇城市）松合地区の高潮災害（提供：熊本県）



第一部 熊本地方気象台 宮田浩

台風によって高潮が発生し、海面が高くなって海岸の堤防を超えると、一気に海水がなだれ込んできます。平成 11 年台風第 18 号では八代海沿岸を中心に高潮による被害が発生し、不知火町（現宇城市）松合地区では 12 名の犠牲者が出ました。今回のサイエンスカフェでは、気象台から、台風のしくみ、過去に発生した高潮災害、台風情報について、お話しします。

第二部 熊本大学准教授 金洙列

今回は、複合災害とは台風が襲来すると時に、高潮、高波、潮汐、高潮の越流、高波の越波、雨による地表面流、下水道の逆流、河川の越流、海水の流入、構造物の決壊などの様々な要因により発生する浸水災害を、数値手法を持って予測・評価する内容を紹介しします。特に、2018 年大阪湾に襲来した台風 21 号による関西国際空港の浸水を中心に複合災害を紹介しします。また 2024 年台風 10 号による高潮予測実験の内容を紹介して、沿岸災害の危険性を紹介しします。

くまもとサイエンスカフェ とは？

お茶を飲みながらゆったりとした対話形式で、熊本の自然や歴史を学び、得られた知見を暮らしや防災・減災に役立て頂くことを目的とした取り組みです

2024

参加費無料

10/26

土曜日

13:30-16:00

会場 熊本県防災センター

熊本市中央区水前寺 6-18-1 県庁敷地内

対象 どなたでも（定員：30 名）

共催 熊本大学・熊本地方気象台・
国土交通省阿蘇砂防事務所・
阿蘇青少年交流の家・熊本県・
熊本県博物館ネットワークセンター

お申込み・問い合わせ

熊本大学くまもと水循環・減災研究教育センター
減災型社会システム部門

減災型社会システム部門のwebサイトか、下記の二次元コードからお申込みください。

締切り 10月25日(金) 12:00

(ただし定員に達し次第締め切ります)

☎ 096-342-3489

(不在時にはメールにてお問い合わせ下さい)

✉ gensai0@kumamoto-u.ac.jp

